

アルファテック340 (S/W)

アルファテック340は、水中での接着性能に優れた、低粘度のエポキシ接着剤です。乾燥面はもとより、濡れたコンクリートと鋼材の双方にも、高い接着性能を発揮します。また、低粘度で可使用時間も長いので、気中および水中コンクリート構造物のひび割れ注入補修や新旧コンクリートの打ち継ぎ面の接着、各種プライマーなどに最適です。



JWWA K 143 (水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗料塗装方法) 適合品

特長

- 気中および水中の硬化で、優れた接着性能を示し、圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度と耐久性を発揮します。
- 低粘度で可使用時間が長く、注入、塗布、充填などの施工に最適です。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。

用途

- 気中および水中コンクリート構造物のひび割れ注入補修。
- 気中および水中コンクリートの鋼材接着補強や、アンカー ボルト固定。
- 新旧コンクリートの打ち継ぎ面の接着。
- 連続繊維シートを用いた、コンクリートの補強施工、防水施工、保護施工のプライマー。

アルファテック340シリーズ

	タイプ	混合粘度(mPa・s)	JIS A 6024適合品	NEXCO適合品	ひび割れ幅
アルファテック340	硬質形・低粘度	600±100 (S) 500±100 (W)	硬質形・低粘度	1種*	0.2～5.0mm
アルファテック340-II	軟質形・中粘度	7000±2000	—	2種*	0.2～5.0mm
アルファテック340-III	軟質形・低粘度	600±200	—	3種*	0.2～5.0mm

※適応ひび割れ幅は目安ですのでご注意ください。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)				
	アルファテック340S(夏用)		アルファテック340W(冬用)	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	無色	淡黄色	無色	褐色
外観(混合)	淡黄色		淡黄色	
混合比(重量)	2	1	2	1
粘度	600±100mPa・s		500±100mPa・s	
比重	1.10±0.05		1.10±0.05	
指触乾燥時間	6時間		4時間	
可使用時間(300gスケール)	50分		30分	

テクニカルデータ

1.JIS A 6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)品質規格に基づく試験
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品

試験項目	単位	試験条件	アルファテック340S	アルファテック340W	JIS規格値
粘性	mPa·s	23±0.5°C	600	500	100~1000
接着強さ	MPa	標準	6.5 MF	6.5MF	6.0 以上
		湿潤	5.0 MF	5.0MF	3.0 以上
		乾湿繰り返し	5.0 MF	5.0MF	3.0 以上
硬化収縮率	%	標準	1.5	1.5	3.0 以下
加熱変化	%	質量変化率	3.3	3.1	5.0 以下
		体積変化率	2.7	3.0	5.0 以下
引張強さ	MPa	標準	30	30	15.0 以上
伸び率	%	標準	3.0	2	10.0 以下

2.NEXCO 構造物施工管理要領 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品

試験項目	単位	試験方法	養生条件	アルファテック340S	アルファテック340W	規格値(1種)
粘度	mPa·s	JIS K 6833	-	600	500	1000 以下
可使時間	min	温度上昇法	-	50	30	30 以上
硬化収縮率	%	JIS A 6024	-	1.5	1.5	3.0 以下
接着強さ	N/mm ²	JIS A 6024	乾燥	6.5 MF	6.5MF	6 以上
			湿潤	5.0 MF	5.0MF	3 以上
付着力耐久性保持率	%	JIS A 6024	-	70	70	60 以上

3.硬化樹脂の性状

試験項目	単位	試験方法	養生条件	アルファテック340S	アルファテック340W
圧縮強さ	N/mm ²	JIS A 6024	23°C×7日	80	80
圧縮弾性率	N/mm ²	JIS K 7181	23°C×7日	1600	1600
曲げ強さ	N/mm ²	JIS K 7171	23°C×7日	70	70
引張強さ	N/mm ²	JIS K 7161	23°C×7日	30	30
圧縮せん断接着強さ (セメントモルタル相互)	N/mm ²	JIS K 6852	23°C×7日(気中)	5 MF	5 MF
			23°C×7日(水中)	5 MF	5 MF
引張せん断接着強さ (鋼材相互)	N/mm ²	JIS K 6850	23°C×7日(気中)	20 COF	20 COF
			23°C×7日(水中)	18 COF	18 COF
付着性	N/mm ²	JIS K 5600	23°C×7日	2 CF	2 CF
衝撃強さ	N·mm/mm ²	JIS K 7111	23°C×7日	4	4
硬度	HDD	JIS K 7215	23°C×7日	80	80

※MF:セメントモルタル破壊 CF:コンクリート破壊 COF:接着剤破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理:コンクリートの脆弱部分や付着物、鋼材の錆や塗料・付着物などを除去して下さい。
- ②樹脂混合:主剤と硬化剤を重量比2:1で必要量取り分け、ミキサーで均一になるまで1~2分混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー:HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500~1000rpmで行って下さい。
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は混合比を厳守して下さい。
- ③樹脂除去:器具などに付着した樹脂は硬化する前にアセトンやシンナーなどで除去して下さい。
硬化樹脂はバーナーで軽く炙り除去して下さい。

【施工時の温度目安:S(夏用)15°C以上、W(冬用)5°C~20°C】

容器形態

【10kg / 9L セット】

主 剤 6.7kg (角缶)
硬化剤 3.3kg (角缶)

【3.0kg / 2.7L セット】

主 剤 2.0kg (丸缶)
硬化剤 1.0kg (プラスチックボトル)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横 浜 本 社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL:https://www.alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神 戸 事 業 所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN